

所 属	林 政 部	治山課	
	県土整備部	砂防課	
担当(係)名	治山担当	内線	3166
	砂防保全担当	内線	3744

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (5) 治山費 (明細書事業名) 公共事業 治山事業費 (款) 8 土木費 (項) 4 砂防費 (目) (3) 砂防事業費 (明細書事業名) 公共事業 通常砂防費 【治山、砂防が連携した流木災害防止対策】

1 事業費 【財源内訳】 【主な用途】
180,000 国 庫 90,000 工事請負費 120,000 (砂防堰堤等整備)
(前年度 256,000) 県 債 90,000

2 事業目的

近年の土砂災害では、土砂とともに森林等から発生した大量の流木が下流集落などに被害を与えている事例が多発しており、流木対策が急務となっている。

このため、流木災害の発生が懸念される宮川流域を中心に、上流部における危険木等の処理や下流部における流木を捕捉する施設の設置など、治山事業と砂防事業が連携した土砂災害及び流木災害対策を推進する。

3 事業概要

【治山砂防連携事業】

実施箇所 飛騨市古川町殿川流域

地域防災対策総合治山事業 (70,000千円)

- ・ 荒廃発生源である山腹崩壊地の復旧、及び周辺森林の倒木処理を含めた森林整備

通常砂防事業 (110,000千円)

- ・ 透過型砂防えん堤を設置して流木を捕捉



【流木を発生させる山腹崩壊】
(発生源対策：治山事業)



【流木を捕捉した砂防施設】
(流木捕捉：砂防事業)